第 14 号

法人よつば　たより

No.14

発　行：社会福祉法人　よつば　☎04-7199-7931
発行日：２０２２年　１月　１日
ホームページ：http://www.kashiwa-yotsuba.jp

☆ご挨拶

コロナ下にあっても、目標と願いを見失わず、新しい年を迎えたいと思います。昨年末から準備しました計画を左記の通り実行します。ご期待くださり、宣伝にご協力ください。

・一月八日肥田 DR による啓発講演会（アミューゼ柏ホール）九時半

・三月十二日　綿氏による家族のメンタルヘルス講演　（流山市南流山センター）十三時

☆障害者の体験や思い

・流山市在住　Wさん

私はもともと東京に住んでいました。父が流山市に家を建てたことで、小学生の時に引っ越してきました。生徒数が多くて圧倒されました。しかも引込み思案だった私は、次第に輪の外に追いやられました。それでも頑張って中学までは通いましたが、中学後半のころから学校を休みがちになりました。高校は私立を選びました。大学にも行くことが出来ましたが、孤独がついて回りました。授業を受けることよりも、サークル活動やゼミなどの人間関係が大の苦手でした。

就職は何度も落ちて、アルバイト中心になりました。そのころに精神的に不安定になり、うつ病と診断を受けました。通院は薬をもらう程度でした。仕事を少しやっては辞めることを繰り返しました。家族からは「怠けている」とか「やればできる」とか言われましたが、ストレスがたまるだけで、助けにはなりません。私が三十代の時に父が亡くなりました。母も病気がちで、将来のことを考えて、アパート生活をしましたが長続きしませんでした。母が高齢者施設に入ったのをきっかけに私はグループホームに入りました。正直、最初はうれしくありませんでしたが、個室型でしたので、思いのほか次第に慣れてきました。

私の相談支援専門員さんは、日中活動先を紹介してくれますが、まだ決めていません。最近、自分は発達障害があるのではないかと考え始めています。小さい頃からのことを振り返ると、そう思えます。私の生きづらさは、うつ病以前からのことです。今の一番の関心は、「自分の心と生きづらさ」を考えることです。周りの人によって動かされたくありません。自分の事は、たとえ頼りなくても、自分で決める生き方をしたいと思います。

☆家族の思いと願い

・柏市在住　Xさん

子どもが精神障害になって、私もうつ病になりました。聞いた話では、精神障害の子どもを持つ親の半数近くが、うつ病かうつ状態になっていると聞きました。そうだろうなあ・・と思います。子どもが病気になって、しかも長い間苦しんでいるのを見ていて、平気でいられるわけがありません。病気でなかった頃を知っていますので、病気になった子供を見て、親として責任を感じたり、情けなくなったり、気持ちの持っていき場がありません。そのうち眠れなくなったり、元気もなくなります。

しかし、いつまでも愚痴を言っている暇はありません。私たち親が、子どもを助け、将来のことを考えておかなければと思います。病気が長引けば、治る可能性はま

ず無くなります。落ち着くのがやっとでしょう。これからの生活のこと、お金のこと、住まいをどうするか、困ったときに子どもが相談できる人を見つけておきたいと思います。家族会の人や、役所の人や、施設の職員などにつながってくれるように子どもに時々話します。家族会でも後見人のことが時々話題になります。お金がかかるので、死までは社協の生活支援人が現実的かと思っています。

私のうつは、子どもの状態に影響されますが、最近は落ち着いていますので、私も気が楽です。子どもが若かったときは、就職のことが気になりましたが、いまは落ち着いて過ごしてくれるのが願いです。親が先に逝きますので、親亡き後のことをどう準備するか、だれに託すかそれが今の課題です。

☆発達障害者の「当事者会」続けています！

当事者会が始まって、半年が過ぎました。まだ小さな集まりですが、必要性を感じてくださる方に届くことを願いつつ、継続しています。予約抽選の関係で時々、部屋や開催日が変わることがありますので、参加してくださるときは携帯にご連絡ください。

・**いつ**　毎月第四日曜の午後一時から

・**どこで**　流山市の初石公民館にて

・**問い合わせ**　勝本まで

☎０９０-３６９６-１５８９

☆12月の発達障害者家族のための講演会の報告

先月の四日、真行結子さんを迎えて、「発達障害者家族のための講演会」を開きました。コロナ感染の心配のもとでしたが、多くの方60名余が来てくださいました。流山市と隣接市からも、参加してくださいました。これからも家族会を開きますが、つながりの輪が広がる事を願っています。

【発達障害家族会の定期例会】

・期日　毎月第二土曜日
　午前十時から十二時迄

・会場　流山市の初石公民館

・問い合わせ　大山
　携帯☎090-7226-4486

☆法人よつばの利用者募集

・グループホーム沼南荘
　二人一組の部屋があと二部屋空いています。場所は柏市大津ヶ丘周辺です。

・就労支援Ｂ型　よつば工房
　柏の葉地区にあり、柏駅からの送迎あり。**問い合わせは法人へ**もできます。関心のある方や紹介していただける事業所には、郵送もできます。問い合わせは、本部事務局までお願いします。

☎　０４-７１９９-７９３１

・開設場所は柏市大津ヶ丘三丁目

・利用者の方への送迎あり

☆法人主催の啓発講演会「障害者が地域で暮らすために、どんな環境が必要か」

いよいよ開催間近かです。

期日　一月八日（土曜）
　朝九時半から十一時半

会場　柏市アミューゼ柏
　二階のクリスタルホール

講師　ひだクリニック
　肥田裕久医師

事前予約制　（二百名まで）
　問い合わせ・**04-7199-7931**

どうぞご参加ください。

☆「生活介護事業」の準備状況　開設目標・七月～オープン

この新年から、事前宣伝を開始します。ほぼ、事業内容の概要が固まりました。事前案内のパンフレットもできています。問い合わせや開設場所への案内

☆主催・精神障害者家族会よつば会

テーマ「障害者家族のメンタルヘルス」講演

・**日時**　三月十二日（土曜）
　午後一時から

・**会場**　流山市南流山センター

・**講師**　綿　祐二先生
　（日本福祉大学教授・社会福祉法人　睦月会理事長など）

障害者家族の陥りやすい、共依存や巻き込まれ等にならない、メンタルヘルスについて、ご自身が障害者家族の立場から。一

※よつば会家族会（柏部会）
日時：一月二十二日十二時半
会場：パレット　コミュＡ

※よつば家族会（流山部会）
会場：初石公民館　二階の和室
日時：一月二十八日　十時